

白岡市議会における議会改革・活性化に関する取組事項一覧【第一次答申】

令和5年10月20日(金)

I 広聴・広報に関すること。

取組事項	具体的内容・方法	実施時期（目標）	概算費用 （千円）	検討・協議組織	備考
○市民への広報					
1	・議会ライブ中継の実施	現在行っている「録画配信」の発展形として、一般質問及び総括質疑の「ライブ配信」を行う。	令和6年9月定例会 初期 50 ランニング 120	議会運営委員会	【参考】 ・広島県安芸高田市議会 ・岡山県浅口市議会
	・公式YouTubeチャンネルによる動画配信	「ライブ配信」及び「録画配信」を行うこととする。	令和6年12月定例会 初期 200		
	・議会のネット配信（本会議全てのネット配信）	令和6年9月定例会から実施することとされた一般質問及び総括質疑のライブ配信に加えて、開会日（議案説明等）及び閉会日（委員長報告、討論、採決等）の会議状況をライブ配信する。	令和6年9月定例会以降 に見積り		
	・委員会中継の実施	まずは委員会中継実施の是非を、実施方法等を加味した上で議論し、その結果を受けて、実施場所の設備整備等を含めた検討・協議を行うこととなった。	令和6年9月定例会以降 に見積り		
2	○広報 ・議場のディスプレイの工夫の推進	参考資料の映像を鮮明に議場モニターに映し出せるようタブレット端末等からHDMI変換ケーブルによる投影を行うこととする。 また、傍聴者に対しては紙媒体の資料を配布し、執行部に対しては事前にデータを提供しておくこととする。	令和5年12月定例会 10	議会運営委員会	Ⅱ-2と関連
3	○広報広聴の強化 ・市民に近く頼りになる議会になるため、広報常任委員会→広報広聴常任委員会に。 例）プラス機能として議会と市民のコミュニケーションにLINE等SNSを立ち上げる。 ・広報常任委員会の定数修正。広報常任委員の選定の仕方を改善 ・広聴・広報常任委員会にする。	「（仮称）広聴広報常任委員会」とする。 現在の議会広報常任委員会において、「（仮称）広聴広報常任委員会」の職務の範囲など新委員会の在り方について協議を行い、その結果を議会運営委員会が報告を受け、それを踏まえて今後の方向性を検討・協議することとなった。	令和7年6月 —	議会運営委員会	広聴業務が加わるため、その範囲及び委員定数の検討が必要となる。 また、常任委員会としての位置付けの検討が必要である。
4	○広報 ・委員会視察の事後報告書の公開	各委員会における行政視察調査報告書を定例会での報告後、速やかに市公式ホームページで公開する。	令和6年度 —	議会運営委員会	各委員個々人の意見・感想文書は掲載しないこととなった。
5	○全員協議会の資料のHP公開（事後） （執行部の了解の下）	全員協議会における各協議事項の配布資料を会議後、速やかに市公式ホームページで公開する。	令和6年4月 —	議会運営委員会	